

(第2号様式)

美来工科第2762号
令和7年 2月 21日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立美来工科高等学校
校長 新屋敷 博史
(公印省略)

令和6年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和6年12月11日付け教県第1582号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和6年7月9日	場所	大会議室	出席 状況	評議員2名・職員8名
第2回	日時	令和6年12月16日	場所	大会議室	出席 状況	評議員4名・職員8名
第3回	日時	令和7年2月20日	場所	大会議室	出席 状況	評議員4名・職員8名

2 学校評議員に求めた事項

- ① 学校経営方針に関する事項
- ② 進路指導に関する事項
- ③ 生徒指導に関する事項
- ④ 学校広報や校内外生徒活動の協力に関する事項
- ⑤ 教育相談・学校保健に関する事項
- ⑥ PTAや外部機関等との連携に関する事項

3 学校評議員の意見

- ① 就職の早期決定そして、国公立大学をはじめ進学のご指導ありがとうございます。
- ② 生徒支援の充実を図り問題を多く抱える生徒のご指導ご尽力ありがとうございます。
- ③ 生徒が活躍できる場所や能力を発揮できる場面を与え、生徒の伸長を図って下さい。
- ④ 痛ましい生徒事故を受け今後も、生徒指導の徹底を図って下さい。
- ⑤ 学校の取り組みや魅力を発信し、デュアルシステムを確立して下さい。
- ⑥ PTAや地域社会への情報発信を積極的に行って下さい。

4 学校運営に反映した事項

- ① 専門高校地域連携推進事業を各科進め成果が出た。
- ② 進学先や就職先マッチングの検討および進路相談の取り組み就職について大きな成果があった。
- ③ 生徒支援面で勤怠指導やルールマナー指導の強化を図った。
- ④ 学校HPの更新や中学校訪問・体験入学を積極的に行い、中学生向けの広報活動を充実させた。
- ⑤ 支援を要する生徒への手厚い対応を今後も続けたい。

5 課題その他

- ① 今後も生徒社会体験の新システム(デュアルシステム)の実施運用を図る。
- ② 地域・保護者との連携を密に行い関係の強化を図る。
- ③ 基本的生活習慣の確立やルール・マナーの定着に重点をおいた指導を徹底する。
- ④ 部活動の活性化を図る。